

仕事と育児の両立、状況に応じて柔軟な働き方が可能



中国四国管区行政評価局総務行政相談部業務管理官
(山口行政監視行政相談センター勤務)

藤村 恵里

平成18年4月	中国四国管区行政評価局採用
19年4月	本省（行政評価局）勤務
21年3月	山口行政評価事務所（現山口行政監視行政相談センター）勤務
24年4月	中国四国管区行政評価局勤務
25年3月	育児休業
26年4月	山口行政評価事務所勤務
30年1月	育児休業
令和 2年4月	現職

現在の業務内容

現在は、会計書類の作成や職員の出張計画・旅費のチェック、職員の勤務時間に関する報告など、内部管理業務を主に担当しています。デスクワークやルーティーン業務が中心ですが、行政相談関係の行事や会議などに参加することもあり、行政相談委員や他の行政機関・民間の方と接する機会もあって、いろいろな刺激を受けています。

仕事と育児の両立の取組

小学生と幼稚園児の二児を子育て中で、様々な両立支援制度を利用しています。勤務時間の始めと終わりに育児時間を取得し、幼稚園の送り迎えの時間に合わせて勤務時間を短縮しています。また、学校行事のため数時間だけ休みたいときなどは、自宅でテレワークをしつつ、時間休をとるといったようなこともしています。

このような働き方ができるのは、自分がどのような働き方をしたいかについて、上司や同僚と共有し、理解していただいているお陰なので、とてもありがたいと思っています。

Q これまで経験した仕事で印象に残ったことは？

A 行政相談の広報の一環として、山口行政監視行政相談センターでは学校での「出前教室」を積極的に行っています。小学生100人を前に授業を行った時はとても緊張しましたが、こちらの説明に耳を傾け、地域の困りごとについて一生懸命考えてくれる姿を見ると、なんとか解決してあげたい！という気持ちになりました。そして、その困りごとが解決して、翌年、同じ学校で「昨年の困りごとがこんな風に解決できました！」と説明してあげると、さらに子どもたちが目を輝かせて行政相談に関心をもって授業に取り組んでくれたので、その瞬間はとてもやりがいを感じる事ができました。

受験生に向けてメッセージをお願いします！

特に女性の皆さんは、結婚・妊娠・出産・育児との両立など、仕事を選ぶ上で、いろいろな不安要素や条件を考えるのではないかと思います。ただ、最近は制度も充実していますし、いろいろな働き方が容認されてきているので、まずは「どんな仕事をしたいか」を優先して考えてみたらいいのではないかと思います。そして、是非当局に興味を持って官庁訪問してもらえると嬉しいです。